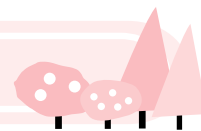




市教委だより



地域の人たちと一緒に授業



子どもたちは、いつもと違う授業に少し緊張しながらも「おじいさん、おばあさんたちに勉強を教えてもらってうれしい」と喜んでいました。

一方、地域の皆さんは「子どもの学習の様子がよく分かり、自分も勉強になる。なにより若返った気分」と話していました。

田野川小学校では「開かれた学校づくり推進委員会」からの提言を受け、今年9月から新たな取り組みとして「学習参加」を始めました。

「学習参加」とは、保護者や地域の皆さんが授業に加わり教師と共に授業を創る学習形態です。第3回目となる11月21日(火)は、23人の参加者が児童に寄り添い、漢字の筆順チェックや算数問題の丸つけ、困っている児童へのアドバイスなど授業アシスタントとして関わりました。



東中筋中学校坂本教育賞受賞

坂本教育賞 子ども教育サポート賞



東中筋中学校が第9回坂本教育賞を受賞しました。

この賞は高知県文教協会が、優れた教育活動を行った県内の小中学校を顕彰するものです。当校は二期制を導入し、学力向上に向けてのさまざまな取り組みを行っていること、さらには、ソフトテニス部が四国大会で団体優勝をしたことなどが評価されたものです。

校長先生は「日々の先生方の努力や生徒のがんばりが評価されうれしく思っています。これも、保護者や地域の皆さんのご理解とご支援によるものと感謝しています。賞の重みをしっかり受け止め、今後も温かく活気のある学校づくりを目指します」と話していました。

中村南小学校開校25周年



中村南小学校では、開校25年を向かえ、11月14日(火)・17日(金)に全校児童によって校庭にケヤキを植樹し、19日(日)には心を育てる参観日と併せて記念式典を行いました。

記念式典では、児童による合唱や鼓笛隊の演奏、人権標語の発表や総合的な学習の時間のまとめ等、学校がこれまで育ててきた「人を大切にする心」や「地域とのつながりの大切さ」についての取り組みが発表されました。校長先生は「地域の皆さまのご支援により、25周年を向かえることができありがたく思っています。これからもよりよい学校をめざして取り組んでいきます」と挨拶しました。

全国ベスト8!! 中筋小学校 ホームページ

中筋小学校のホームページが、全日本小学校ホームページ大賞で各県代表等50校の中から、ベスト8に選ばれ、11月18日(土)、東京都新宿区で表彰式がありました。

受賞は、学校のことだけでなく、中筋川や地域をデータベースとしてまとめていることや対象者ごとに見せ方を変えたり、動画を使うなど創意工夫されていることが評価されたものです。

表彰式には学校を代表して、6年生で児童会役員の野町海彦さんと安部さくらさんの2人と竹村校長



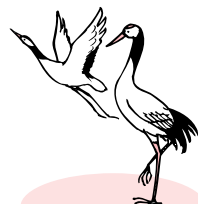
が出席し、表彰状と盾、ソフト等の副賞をいただきました。授賞式の後にはレセプションがあり、他校の児童と名刺を交換して交流を深めました。

ツルの越冬を願って

12月8日(金)具同中山地区の中筋川河川敷で、「四万十つの里づくりの会」、国土交通省中村河川国道事務所が取り組みを進めているツルのねぐら・えさ場づくりに、中筋小学校と東中筋小・中学校の児童・生徒47人が参加しました。

子どもたちは、7月に行った餌場(水田)へのモミ撒きに続いて参加したもので、稲の生育状況等の学習を行った後、この地で越冬してもらうよう願いを込めて、餌となる玄米とモミを餌場の周辺に撒き、保護を訴える看板の設置を行いました。

講師を務められた澤田先生のお話では、「四万十市には昨冬は多くのツルが飛来し、今冬もこれまでにナベツル等35羽の飛来を確認しており、これから飛来も本格化する」とのことでした。



市立川崎小学校では、毎年11月に参観週間をしています。11月11日(土)の最終日には、児童、保護者、地域の皆さんとで三世交代交流を行いました。

午前の部では「地域の名人に学ぶ教室」と「食育について」、午後には「わら縄作り」を体験しました。

「地域の名人に学ぶ教室」では、1・2年生は自分達で育てた芋を使った料理を篠田知佐さん(西土佐診療所栄養士)に、3・4年生は金城久江さん(社会福祉協議会)に俳句を、5・6年生は、小出徳彦さん(西土佐江川崎)に詩吟を教してもらいました。児童から参加者全員を対象にした高知県食生活改善推進協議会会長の矢野博子さんによる



川崎小学校で行われた地域との交流授業

「食育について」の講演では、学校、家庭、地域で子育てを考える場合の共通の話題を提示していただきました。

午後の部では、5年生が田植えから刈り取りまでした稲のわらを

使った「縄ない」を地区の大先輩の芝茂さん(西土佐用井)たちに習いました。わらが抜けないように、きれいになるように、全体に水分が行き渡るようになど、ささいなところにも脈々と受け継がれてきた先人の知恵を感じました。縄をなうことは、児童はもろろんのこと保護者の皆さんもほとんど経験のないことなので、始めは苦戦したもののコツが分ると楽しくできました。

この日は地域の大先輩や達人に教えていただき、「地域を知る」良い一日となりました。



(市)教育委員会 学校教育課
西土佐事務所
四万十市公式ホームページ

TEL (34)5445 FAX (34)4271
E-mail : school@city.shimanto.lg.jp
TEL (52)1110 FAX (52)1446
E-mail : n-school@city.shimanto.lg.jp
URL : http://www.city.shimanto.lg.jp/

ご質問・ご意見を
お寄せください